



小林市立  
幸ヶ丘小

こすもす

学校だより  
令和2年度第16号

R3. 1. 18発行

ホームページ=https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1410/htdocs/

文責：阿南 栄三

みなさん、新年 明けましておめでとうございます。  
新しい年になって半月が過ぎました。県独自の緊急事態  
宣言が出され、生活にも影響が出始めています。そんな  
状況ではありますが、感染防止対策を講じながら、教育  
活動を進めてまいりたいと思っています。今年もどうぞ、  
ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



※ ホームページの  
QRコードを載せ  
ました。左のコード  
を読み取って、ホー  
ムページをご覧ください。

さて、2学期後半開始の1月6日（水）の全校朝会において、次のような話をしました。

## 「目標や夢、あこがれを 実現するための3つの力」

「一年の計は元旦にあり」1年目標や計画は元旦に立てるべきであるとい  
う意味です。（関連して「四計（一日、一年、一生、一家の計）」についても  
話しました。）新しい年を迎えました。今年の目標を立てて、今日、登校して  
きたと思います。他に夢、あこがれをもっていますか？それがあれば目標や  
夢、あこがれを捨てないでほしい、あきらめないでほしいと思います。

その目標や夢、あこがれを実現するためには、次の**3つの力**が必要です。

- 1：努力する力**～毎日コツコツと努力をすることとやってみることが大事  
です。その日々の努力によって実現が可能になってきます。
- 2：継続する力**～頑張ろうという気持ちがあっても続けなければ、実力は  
つきません。
- 3：体力**～丈夫な体ということです。心と体の健康が何よりも大切です。  
それには・・・○規則正しい生活をする事 ○好き嫌いをなくして  
何でも食べる事 ○いつも安定した心もちで生活すること

以上の**3つの力**をもち続けることによって、目標  
や夢、あこがれが実現できると思います。大切なこ  
とはあきらめないことです。目標や夢、あこがれは  
実現できることを信じ、努力をし続ければ達成でき  
ます。目標や夢、あこがれをもつことは、自分を成  
長させる大きな源です。

※ 最後に先人の言葉をいくつか紹介しました。  
ここではその中から1つ、詩人でお坊さんでも  
あった、坂村真民さんの詩を載せておきます。

『念ずれば花ひらく』 坂村真民

念ずれば花ひらく

苦しいとき  
母がいつも口にしていた  
このことばを  
わたしもいつのころからか  
となえるようになった  
そうしてそのたび  
わたしの花がふしぎと  
ひとつひとつ  
ひらいていった

# 幸っ子たちの様子！

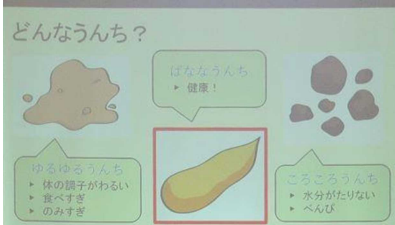
## 全校朝会 (1/6:水)

★ 食品ロス!もったいない!

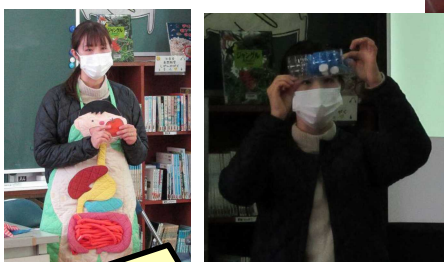


## ALT授業 (1/6:水)

★ 「3・4年生」  
だれが早いかな?  
あそこにあるよ!



## 給食感謝集会 (1/12:火)



★ あなたのうんちの状態は?

★ ありがとう  
ございました。



## その他いろいろ



★ 雪景色になりました!



★ 舞台を設置しました!



★ 縄跳びの練習も!